

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3142906号
(U3142906)

(45) 発行日 平成20年7月3日 (2008.7.3)

(24) 登録日 平成20年6月11日 (2008.6.11)

(51) Int.Cl. F 1
A 4 7 G 9/02 (2006.01) A 4 7 G 9/02 K

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2008-2853 (U2008-2853)
(22) 出願日 平成20年4月2日 (2008.4.2)(73) 実用新案権者 508132654
菅原 美紀
山形県酒田市坂野辺新田字東猪山20番地の2
(72) 考案者 菅原 美紀
山形県酒田市坂野辺新田字東猪山20番地の2

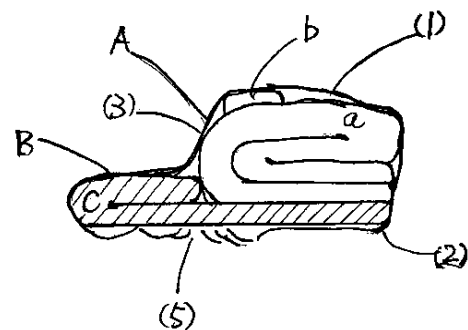
(54) 【考案の名称】 ソファーになる布団カバー

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 布団を押入れにしまわなくても良く、布団が簡単にソファーになる布団カバーを提供する。

【解決手段】 布地の接ぎ合わせの縫い目がソファーらしく見える位置に縫い、大形の布1にし、周囲にゴム紐2を通して包みこめるようにし、一方、掛け布団aを高く折りたたみ背もたれAとし、敷き布団はcは、たたんだ掛け布団から出ている部分を2つ折りにして座席Bとし、これに、カバーを目印模様3を目当てとして表面を包み込み、ソファーらしくなるように形を整える。

【選択図】 図4



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

ソファァーらしく見えるように布の縫い目を位置付け布地を接ぎ合わせ縫い（４）、大形の布（１）にし、周囲にゴム紐（２）を通し半開きの袋状にして、背もたれになる側の面Ａの中央に位置決め用の目印模様（３）を設けたことを特徴としたソファァーになる布団カバー。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

布団が簡単にソファァーになる、布団カバーに関する

10

【背景技術】

【０００２】

従来の布団カバーは布団を汚さないようにするための袋状のカバーであったが、この考案は、簡単にたたんだ布団に、考案したカバーを掛けソファァーにする。

【０００３】

【特許文献 1】 特開 2 0 0 4 - 3 2 1 5 9 6 号公報

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【０００４】

毎日押入れに布団を出し入れするのは大変であり、そうかと言って、部屋にたたんでおくとも見た目が悪い。

20

【課題を解決するための手段】

【０００５】

このため、考案者は布団の片付けについて研究を重ねた結果、本考案の布団カバーを考案したもので、本考案を添付図面について説明すると、図 3 に示すように布地の接ぎ合わせの縫い目がソファァーらしく見える位置に縫い（４）、大形の布にし（１）、周囲にゴム紐を通して（２）包みこめるようにし、一方、図 2 に示すように掛け布団 a を高く折りたたみ背もたれ A とし、敷き布団 c は、たたんだ掛け布団から出ている部分を 2 つ折りにして座席 B とし、これに、本考案カバーを目印模様（３）を目当てとして表面を包み込み、ソファァーらしくなるように形を整える。

30

【考案の効果】

【０００６】

布団を押入れにしまわなくても良い。布団が簡単にソファァーになるので、実用的で、しかも部屋がきれいに見える。

【実施例】

【０００７】

添付図面により本考案を説明すると、図 1 は布団が敷かれている状態の平面図で a は掛け布団、b は枕、c は敷き布団を示している。図 2 は布団の折りたたみ状態の側面図であって、まず掛け布団 a を 3 つ折り或いは 4 つ折りにし高く折りたたむ。その上に枕 b を置く。敷き布団 c はたたんだ掛け布団から出ている部分を 2 つ折りにして座席部 B としソファァーの基部が形成される。

40

【０００８】

図 3 はカバー布（１）の平面図であって、ソファァーの感じになる位置に縫い目がくるように布地を縫ってあり（４）、布団が包み込めるような大形の布にし、周囲にゴム紐が通してある（２）。図示では作図上平面状であるが実際には半開きの袋状をしている。このため、布団に引っかかるのでずれにくくなる。

【０００９】

図 4 は図 2 で折りたたんだ布団の上にカバー（１）を目印の模様（３）が背もたれ中央になるように掛け、ゴム紐（２）が通っていることを利用し全体を包み、布の余った部分を布団の下に押し込み（５）ソファァーらしく形を整えた側面図である。

50

【産業上の利用可能性】

【0010】

上述のように本考案のソファーになる布団カバーは、布団の片付けが面倒な一人暮らしのような人でも、突然の来客の場合に整理ができるため広く望まれること必然である。

【0011】

布地は布団の通気性のことを考えると、布団が透けない布で薄手の綿100%が望ましい。布地の色柄で部屋の雰囲気が良くなるためインテリアとしても好ましい。

【図面の簡単な説明】

【0012】

【図1】 敷き置きしている布団の平面図

10

【図2】 布団のたたみ方の実施例図

【図3】 布団カバー布の平面図

【図4】 ソファーになった布団の側面図

【符号の説明】

【0013】

(1) 布団カバー布

(2) ゴム紐

(3) 目印となる模様

(4) 布の縫い目

(5) 布の余った部分を布団の下に押し込んだ状態

20

a 掛け布団

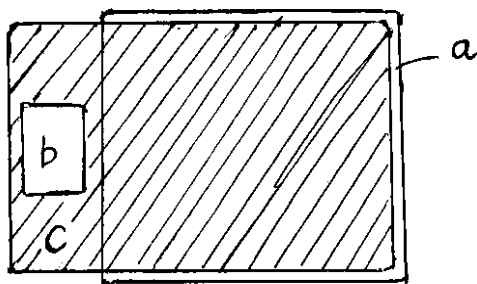
b 枕

c 敷き布団

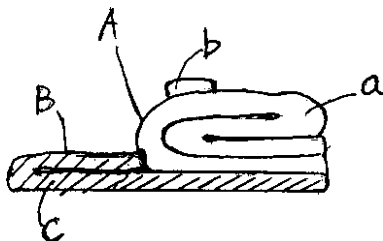
A 背もたれ

B 座席部分

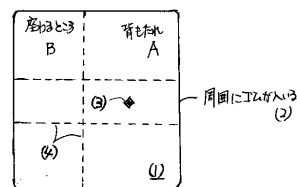
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

